

編集サポーターがゆく!



8月は町内会加入促進月間です。最も身近な地域コミュニティ、町内会について、かごしま市民のひろば編集サポーターの2人が市役所で聞いてきました。

ちょうないかい?  
チョウナイカイ?



編集サポーター 中丸 (鹿児島大学2年)



編集サポーター 内田 (鹿児島大学3年)

中丸

僕は「町内会ってあまり聞いたことがないんですが、そもそもどういうものですか?」

西内

町内会は、同じ地域に住む皆さんが、住みよい地域づくりのために自主的に活動している「住民自治組織」です。地域によって、自治会や自治公民館などと呼ばれることもあります。鹿児島市内には、800近くの町内会があり、地域特有の課題を解決したり、住民同士の交流を深めるためのレクリエーションを行ったりしています。

中丸

地域のために頑張っている人たちということですか。そんなにたくさんあるんですね。

西内

その地域に住んでいる人なら、どなたでも加入することができるとは思いますよ。住んでいる地域の町内会が分からないときは、地域振興課や各支所へお気軽にお尋ねください。



地域振興課 西内 主事

取材を終えて

中丸 町内会についての知識がほとんどなかったのですが、今回その必要性を知ることができました。「自分たちのまちは自分たちでつくる」という意識を持って、地域で協力していくことが大切だと感じました。

内田 町内会は、僕たち若い世代にはあまり関係のないものだと思っていましたが、今回の取材を通して、自分の住んでいる地域の自治を行う上で大切な組織だということが分かりました。これからは、若い僕たちも積極的に町内会活動に参加して、地域を盛り上げていきたいです。

西内 町内会は、具体的なにはどんなことをやっているんですか?  
例えば、防犯灯やごみステーションの設置・管理、地域の夏祭り・運動会の開催などを行っています。伝統行事の継承などユニークな活動をしている町内会もありますよ。  
内田 なるほど。地域の運動会や夏祭りは、僕も参加していました。  
西内 知らず知らずのうちに恩恵を受けている人も多いと思います。その地域のために活動しているのが町内会ですから、自分のためにも、ぜひ加入してほしいですね。  
中丸 地域のためにいろいろな活動をしているんですね。知りませんでした!  
西内 ほかに、見守りや防災点検など、地域の安心・安全を守る活動も行っています。さまざまな活動を通して地域の人とつながり、絆が生まれるのも町内会の魅力の一つです。地域で、快適に安心して暮らしたいというのは誰もが願っていることではないでしょうか。そんな地域づくりに関わる第一歩として、ぜひ町内会に加入して活動に参加してください。



町内会の主な活動



消防訓練



清掃活動



防犯灯の設置・管理



地域夏祭り



ごみステーションの管理

(写真提供: 田上天神町内会)

地域振興課からのお知らせ

「町内会加入きっかけづくり支援事業」を利用しませんか。

◇内容 町内会が実施する町内会未加入者への町内会加入促進活動に必要なチラシやのぼり旗の作成、粗品などにかかる経費の一部を年1回補助

◇必ず事業実施前に申請書を提出してください。実施後の申請はできません

【地域振興課 216-1214】

地域の絆

県外から本市に引越してきた方から「鹿児島は、夏祭りやあいご会など、地域活動が盛んに行われていますね」とよく聞きます。人と人とのつながりが希薄になったといわれる昨今ですが、熊本地震では、ご近所を助け合い、助け合うことにより、大変な時期をなんとか乗り越えることができたという声も伺っています。「人は、一人では生きていくことはできない」といわれますが、人と人との絆があつてこそ、社会も成り立っているものだと思います。

地域をつながりの一翼を担っている一番身近な存在である町内会。現在、本市には約800あり、季節の行事や日々のごみステーション管理をはじめ、防災や防犯、交通安全に関する活動、高齢者や子どもの見守りなど、安心安全で暮らしやすい地域づくりのため、多岐にわたる活動を行っています。

今月は、本市が定める町内会加入促進月間です。住み慣れた地域に帰るとホッとできるようなぬくもりのあるコミュニティづくりを目指して、これからも市民の皆さんと一緒に取り組んでまいります。

「山の日に」寄せて

梅雨も明け、夏山登山の季節を迎えました。今月11日は、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」「山の日」として、今年から新たに国民の祝日に加えられました。

国土の7割が山である日本には昔から、さまざまな恵みをもたらす山への畏敬の念が息づいています。日本人の暮らしに身近な山ですが、近年、中高年層や若い女性の間で登山がブームとなっています。

本市では、人と自然との共生に関する意識を高め、もたらうために、7カ所9コースの自然遊歩道を設置しています。気軽に楽しめる城山や、山頂から桜島、遠くは霧島連山を望める標高486メートルの三重岳など、体力や目的に合わせた登山を楽しむことができます。

あふれる緑、湧き出る清水、野鳥のさえずりの中で、おいしい空気と一緒に山頂でいただくお弁当はまた格別ですね。爽やかな汗をかいた後は、温泉に入って帰るのも鹿児島ならではの楽しみ方ではないでしょうか。「山の日」を機会に、ご家族やお友達と豊かな自然を満喫してみませんか。



鹿児島市長 森博幸

